

### Ⅲ みずほ台キャンパス

#### 1 年間の諸行事・諸活動

2006(平成18)年度 学年暦 国際コミュニケーション学部 [前学期]

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	土	第11回入学式	1	月	1	木	1	土	1	火	集中講義
2	日		2	火	2	金	2	日	2	水	↓
3	月	新入生オリエンテーション	3	水	3	土	3	月	3	木	追試験
4	火	新入生・編入生オリエンテーション 新入生・編入生健康診断	4	木	4	日	4	火	4	金	↓
5	水	フレッシュマンセミナー 4年生オリエン・健診	5	金	5	月	5	水	5	土	
6	木	フレッシュマンセミナー 2・3年生オリエン・健診	6	土	6	火	6	木	6	日	
7	金	フレッシュマンセミナー	7	日	7	水	7	金	7	月	
8	土		8	月	8	木	8	土	8	火	
9	日		9	火	9	金	9	日	9	水	
10	月	授業開始	10	水	10	土	10	月	10	木	
11	火		11	木	11	日	11	火	11	金	
12	水		12	金	12	月	12	水	12	土	前期試験時間割発表
13	木		13	土	13	火	13	木	13	日	後期履修登録日
14	金		14	日	14	水	14	金	14	月	前期講義終了
15	土		15	月	15	木	15	土	15	火	TOEIC IPテスト(文化1・2年生 S1.S2.Aクラス)
16	日		16	火	16	金	16	日	16	水	
17	月	履修登録締切	17	水	17	土	17	月	17	木	海の日
18	火		18	木	18	日	18	火	18	金	補講
19	水		19	金	19	月	19	水	19	土	
20	木		20	土	20	火	20	木	20	日	
21	金		21	日	21	水	21	金	21	月	
22	土		22	月	22	木	22	土	22	火	↓
23	日	創立記念日	23	火	23	金	23	日	23	水	
24	月		24	水	24	土	24	月	24	木	前期定期試験
25	火	履修登録変更期間	25	木	25	日	25	火	25	金	成績発表(送付)
26	水	↓	26	金	26	月	26	水	26	土	
27	木		27	土	27	火	27	木	27	日	
28	金		28	日	28	水	28	金	28	月	↓
29	土	みどりの日	29	月	29	木	29	土	29	火	
30	日		30	火	30	金	30	日	30	水	
31	月		31	水	31	土	31	月	31	木	集中講義

2006(平成18)年度 学年暦 国際コミュニケーション学部〔後学期〕

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	日	1	水	1	金	1	月 元日	1	木	1	木
2	月	2	木	2	土	2	火	2	金	2	金
3	火	3	金 文化の日(平常授業)	3	日	3	水	3	土	3	土
4	水	4	土	4	月	4	木 冬期休業期間	4	日	4	日
5	木	5	日	5	火 成道会(午前休講)	5	金	5	月 追試験	5	月
6	金	6	月	6	水	6	土	6	火	6	火
7	土	7	火	7	木	7	日	7	水 集中講義	7	水
8	日	8	水	8	金	8	月 成人の日	8	木	8	木
9	月 体育の日	9	木	9	土	9	火	9	金	9	金 成績発表(送付)1~3年
10	火	10	金	10	日	10	水 講義開始	10	土	10	土
11	水	11	土	11	月	11	木	11	日 建国記念の日	11	日
12	木	12	日	12	火	12	金	12	月 建国記念の日振替休日	12	月
13	金	13	月	13	水	13	土 TOEIC IPテスト(文化1・2年生 S1.S2Aクラス)	13	火	13	火
14	土	14	火	14	木	14	日	14	水	14	水
15	日	15	水	15	金	15	月	15	木	15	木
16	月	16	木	16	土	16	火	16	金	16	金
17	火	17	金	17	日	17	水	17	土	17	土 第8回卒業式
18	水	18	土	18	月	18	木 後期講義終了	18	日	18	日
19	木	19	日	19	火 年内講義終了	19	金 大学入試センター試験準備日	19	月	19	月
20	金	20	月	20	水 集中講義 1年生クラス分けテスト	20	土 大学入試センター試験	20	火	20	火
21	土	21	火	21	木	21	日	21	水 4年生成績発表(学内)	21	水 春分の日
22	日	22	水	22	金	22	月 補講	22	木 再試験願書締切	22	木
23	月	23	木 勤労感謝の日	23	土 天皇誕生日	23	火 補講	23	金	23	金
24	火	24	金	24	日	24	水 補講	24	土	24	土
25	水	25	土	25	月	25	木 後期定期試験	25	日	25	日
26	木	26	日	26	火	26	金	26	月 再試験日程発表	26	月
27	金 文化の日振替休日	27	月	27	水 冬期休業期間	27	土	27	火 再試験	27	火
28	土 淑徳祭	28	火	28	木	28	日	28	水 再試験	28	水
29	日	29	水	29	金	29	月	29	木	29	木
30	月 敬老の日振替休日	30	木	30	土	30	火	30	金	30	金
31	火	31	日	31	日	31	水	31	土	31	土

2006(平成18)年度 学年暦 大学院 国際・経営文化研究科〔前学期〕

4月		5月		6月		7月		8月		9月							
1	土	入学式	1	月		1	木		1	土		1	火		1	金	
2	日		2	火		2	金		2	日		2	水		2	土	
3	月		3	水	憲法記念日	3	土		3	月		3	木		3	日	
4	火	新入生・2年生健康診断	4	木	国民の休日	4	日		4	火		4	金		4	月	
5	水		5	金	子どもの日	5	月		5	水		5	土		5	火	
6	木		6	土		6	火		6	木		6	日		6	水	修士論文提出(9月修了)
7	金		7	日		7	水		7	金		7	月		7	木	
8	土	オリエンテーション	9	月		8	木		8	土		8	火		8	金	
9	日		9	火		9	金		9	日		9	水		9	土	
10	月	前期授業開始	10	水		10	土	修論題目届締切(2年)	10	月		10	木		10	日	
11	火	懇談会(6限のみ休講)	11	木		11	日		11	火		11	金		11	月	
12	水		12	金		12	月		12	水		12	土		12	火	後期履修登録日
13	木		13	土		13	火		13	木		13	日		13	水	
14	金		14	日		14	水		14	金		14	月		14	木	
15	土		15	月		15	木		15	土		15	火		15	金	
16	日		16	火		16	金		16	日		16	水		16	土	
17	月	履修登録締切日	17	水		17	土		17	月	海の日	17	木		17	日	
18	火		18	木		18	日		18	火		18	金		18	月	
19	水		19	金		19	月		19	水		19	土		19	火	
20	木		20	土		20	火		20	木		20	日		20	水	
21	金		21	日		21	水		21	金		21	月		21	木	
22	土		22	月		22	木		22	土	前期授業終了	22	火		22	金	
23	日	創立記念日	23	火		23	金		23	日		23	水		23	土	秋分の日
24	月		24	水		24	土		24	月		24	木		24	日	
25	火		25	木		25	日		25	火		25	金	成績発表(送付)	25	月	後期授業開始
26	水		26	金		26	月		26	水		26	土		26	火	
27	木		27	土		27	火		27	木		27	日		27	水	
28	金		28	日		28	水		28	金		28	月		28	木	
29	土	みどりの日	29	月		29	木		29	土		29	火		29	金	
30	日		30	火		30	金		30	日		30	水		30	土	修論中間発表会(文化)
31	月		31	水		31	土		31	月		31	木		31	日	

2006(平成18)年度 学年暦 大学院 国際・経営文化研究科〔後学期〕

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	日	1	水	1	金	1	月 元日	1	木	1	木
2	月	2	木	2	土 大学院Ⅱ期入試	2	火	2	金	2	金
3	火	3	金 文化の日(平常授業)	3	日	3	水	3	土	3	土 大学院Ⅲ期入試
4	水	4	土 修論題目変更届提出(2年)	4	月	4	木	4	日	4	日
5	木	5	日	5	火	5	金	5	月	5	月
6	金	6	月	6	水	6	土	6	火	6	火
7	土	7	火	7	木	7	日	7	水	7	水
8	日	8	水	8	金	8	月 成人の日	8	木	8	木
9	月 体育の日	9	木	9	土	9	火	9	金	9	金 保存用修論提出(2年)
10	火	10	金	10	日	10	水 講義開始	10	土 修士論文最終試験(2年)	10	土
11	水	11	土 修論中間発表会(経営)	11	月	11	木	11	日 建国記念の日	11	日
12	木	12	日	12	火	12	金	12	月	12	月
13	金	13	月	13	水	13	土	13	火	13	火
14	土	14	火	14	木	14	日	14	水	14	水
15	日	15	水	15	金	15	月	15	木	15	木
16	月	16	木	16	土	16	火	16	金	16	金 第6回学位記授与式
17	火	17	金	17	日	17	水	17	土	17	土
18	水	18	土	18	月	18	木	18	日	18	日
19	木	19	日	19	火 年内講義終了	19	金 大学入試センター試験準備日	19	月	19	月
20	金	20	月	20	水	20	土 大学入試センター試験	20	火 修士課程修了判定会議	20	火
21	土 大学院Ⅰ期入試	21	火	21	木	21	日	21	水	21	水 春分の日
22	日	22	水	22	金	22	月 修士論文提出(2年)	22	木	22	木
23	月	23	木 勤労感謝の日	23	土 天皇誕生日	23	火 補講	23	金	23	金
24	火	24	金	24	日	24	水	24	土	24	土
25	水	25	土	25	月	25	木	25	日	25	日
26	木	26	日	26	火	26	金	26	月	26	月
27	金 文化の日振替	27	月	27	水	27	土 後期授業終了	27	火	27	火
28	土 淑徳祭	28	火	28	木	28	日	28	水	28	水
29	日	29	水	29	金	29	月	29	木	29	木
30	月 淑徳祭片付けの為休講	30	木	30	土	30	火	30	金	30	金
31	火	31	日	31	日	31	水 修論計画届締切(1年)	31	土	31	土

## 2 教育事業

### ・7コースの教育課程整備

国際コミュニケーション学部は学部改革の一環として、平成17年度入学生より学科の枠を超えた10コースの教育課程を導入したが、平成19年度から7コース・1専攻へ改変予定で、そのための準備を開始した。改変後の7コース・1専攻の名称と人材育成目標ならびに教育課程の特徴は以下の予定である。

#### 英語コミュニケーションコース

国際語としての英語をコミュニケーションツールとして駆使しつつ、グローバルな分野・舞台で活躍できる人材を育成する。英語のスキルを習得することはもちろん、異文化を深く理解し、英語コミュニケーションとして日本文化を発信できる実力を身につける。

#### 歴史・文化コース

日本及び世界の歴史や、文学や芸術を含む文化の諸領域を体系的に理解し、国際化が進む世界の流れに対応できるような比較文化の視点を身につける。グローバルな視野に立って教育分野や国際社会に貢献できる人材を育成する。

#### 観光ツーリズムコース

21世紀は観光産業の時代である。観光政策・産業研究、職業・業界研究、職業訓練、観光資源・地理研究、地域開発研究を教育の五つの柱として指導してゆく。将来の観光産業を担う人材を育成するとともに、観光による地域おこしを目指す。

#### 経営コミュニケーションコース

ますます変化する経営環境に柔軟に対応できる経営や会計に関する基礎知識をしっかりと習得し、社会でさまざまな人々と協働することができるコミュニケーション能力を持った、役に立つたくましい人材の育成を目指す。全員がインターンシップ制度を受ける。また、企業等で実践的な活動やフィールドワークに参加するなど体験的学習にも力を入れている。

#### スポーツ・ウェルネスコース

スポーツを通して自らの健康増進を図ると共に、競技者としても活躍できるスキルを身につけ、一人ひとりが健康で豊かな生活を送ることができる活力ある福祉社会の構築に貢献できる人材を育成する。スポーツ・レクリエーション、医療、福祉、宗教、心理などを学際的に学習・研究し、ウェルネスの実現を自ら図る。

#### 社会福祉コース

めまぐるしく変化する社会の中で高齢者、障害者、児童をはじめとして誰でも安心して快適に暮らすことのできる環境を築くことは大切なことである。こうした社会の要請に対応できる社会福祉実践に必要な知識、技術を学び、他者理解を深めることのできる人材を育成する。

#### 教育実践コース

共生の理念に基づく高い理想を持つ教育者を育成する。学内外の模擬授業の実践と復習

で指導力と実践力を身につける。またコミュニケーション能力など、社会人の能力開発に必要な知識と学習方法を身につけ、地域教育、企業内教育に貢献する人材を育成する。

### こども教育専攻

対人コミュニケーション、安全、食育、自然探索、日本の文化と伝統、学級経営など、現場の課題を学びながら、こどもとともに生きる高い理想をもった小学校教員をめざす。

#### ・インターンシップ報告会の実施

国際コミュニケーション学部では平成 10 年より全学部的にインターンシップを実施している。平成 18 年度のインターンシップ実施状況は次のとおりである。国内インターンシップの受け入れ企業等が 164 社であり、履修学生数は 436 名である。また、海外インターンシップについては受け入れ企業が 6 社であり、7 名の学生が履修している。

本学部のインターンシップにおいては毎回報告会を実施している。平成 18 年度の報告会は、平成 18 年 11 月 28 日に行われ、出席企業・団体数は 28 社、43 名である。報告会に出席した学生は 159 名、教員の参加者は 21 名である。

#### ・卒業式表彰者

##### 1. 総代

人間環境学科 菅谷亜由子 経営コミュニケーション学科 富澤正美  
文化コミュニケーション学科 水田さやか 編入生 守屋麻衣子

##### 2. 浄土門主賞

人間環境学科 塩成久美 経営コミュニケーション学科 神田貴弘  
文化コミュニケーション学科 東海林蘭子 編入生 鈴木花夏

##### 3. 特別賞

文化コミュニケーション学科 今福久美・同 長澤史織・同 末益 薫・同 明先美央

#### ・資格の取得状況

資格取得支援講座合格者数 (人)

講座名	17年度	18年度	備考
1. 総合旅行業務取扱管理者講座	13	7	旧一般旅行業務取扱主任者
2. 国内旅行業務取扱管理者講座	16	6	旧国内旅行業務取扱主任者
3. 販売士 2 級講座	1	6	
4. 森林インストラクター講座	1	-	
5. グリーンセイバー (ベーシック) 講座	5	6	
6. ビオトープ管理士講座	-	2	2 級ビオトープ施工管理士
7. カラーコーディネーター 3 級講座	11	14	
8. 福祉住環境コーディネーター 3 級講座	4	3	
9. ISO14001 内部環境監査員講座	59	17	

**森林インストラクター；**（社）全国森林レクリエーション協会の認定資格である。森林の案内や森林内での野外活動の指導を行うための知識や技能を証明する資格であり、環境関連の仕事のための基礎教養として大事な資格である。

**グリーンセイバー検定制度；**（特）樹木・環境ネットワーク協会の認定資格である。植物や自然環境、生態系に関する知識を検定する試験制度である。本年度は、9名受験し6名合格(66.7%)している。全国平均の合格率は56.1%である。

**ビオトープ管理士；**（財）日本生態系協会の認定資格であり、ビオトープ事業に携わる技術者の育成と質の向上を図ることにより、地域の生態系を守り、取り戻すビオトープ事業の効果的な推進を図ることを目的としている。本年度は10名受験し2名合格(合格率20.0%)している。全国平均の合格率は44.0%である。

・卒業生等の進路状況

1. 国際コミュニケーション学部

卒業生464名のうち就職希望者は363名。就職内定者は330名。卒業生総数に対する就職内定率は71.1%。就職希望者数に対する就職内定率は90.9%。「就職希望しない」のうち、大学院進学14名。その他の進学14名。「就職の意思なし・不明」73名。

国際コミュニケーション学部卒業生の進路状況 平成18年度(19年3月卒業)

項目／専攻	人間環境学科		経営コミュニケーション学科 (旧経営環境学科含む)		文化コミュニケーション学科		学部計		
		増減		増減		増減		増減	
①卒業生	109	-	100	-	255	△13	464	0	
②就職希望者	91	-	80	-	192	5	363	34	
就職希望比率②/①%	83.5%	-	80.0%	-	75.3%	5.5%	78.2%	7.3%	
内 訳	③就職内定者	85	-	75	-	170	3	330	34
	(③/①)%	78.0%	-	75.0%	-	66.7%	4.4%	71.1%	7.3%
	(③/②)%	93.4%	-	93.8%	-	88.5%	△0.8%	90.9%	0.9%
	④就職活動継続者	6	-	5	-	22	2	33	0
⑤就職を希望しない	6	-	10	-	12	△22	28	△27	
内 訳	大学院進学	3	-	7	-	4	△1	14	3
	その他の進学	3	-	3	-	8	△21	14	△30
⑥就職の意思無・⑦不明	12	-	10	-	51	△4	73	△7	

\*旧経営環境学科所属学生は5名であり、就職希望学生3名全員が内定を受けている。

## 2. 大学院 国際経営・文化研究科

修了生 24 名のうち就職希望者 11 名。就職内定者は 7 名。修了者総数に対する就職内定率は 29.1%。就職希望者に対する就職内定率は 63.6%。「就職希望しない」のうち、大学院その他の進学 2 名。「就職の意思なし・不明」11 名。

## 3. 教員・公務員試験合格者数 (人)

	16 年度	17 年度	18 年度	備考
1 教員採用試験	1 (1)	2 (2)	0	臨時採用含む・( )既卒
2 公務員試験	2	4	4	

## 4. 卒業生の就職先

### 公務員等

警視庁、自衛隊、消防署、市役所

### 企業分野

#### ■建設・不動産・製造・電力・運輸

共同カイテック(株)、トーヨーキッチンアンドリビング(株)、アットホーム(株)、大倉建設(株)、スカイコート(株)、住友不動産販売(株)、タクトホーム(株)、トーセイ(株)、日神不動産(株)、三菱地所住宅販売(株)、明和地所(株)、(株)ウィルレイズ・コーポレーション、(株)エステート白馬、(株)ネクスト、(株)ハウジングニチエー、(株)ミニミニ、(株)メイショウエステート、(株)リゾン、(株)リブランサービス、(株)レオパレス 21、ヤマシマ工業(株)、(株)昭和コーポレーション、(株)菓子工房城山、キーコーヒー(株)、麒麟ビバレッジ(株)、壽食品工業(株)、タカナシ乳業(株)、(株)ピーターパン、(株)武蔵野、(株)マルイエムズモード、(株)北斗社、(株)JMS、(株)丸ヰ、元旦ビューティ工業(株)、(株)マイスタージャパン、(有)ティアラワイズ、(株)シー・エム・シー、オリジン電気(株)、太陽誘電(株)、能美防災(株)、(株)オプトエレクトロニクス、(株)サンセイアールアンドディ、(株)ユニティ、九州日本電気(株)、タナカ(株)、理研計器(株)、日研工業(株)、日本バルカー工業(株)、藤森工業(株)、(有)プラム、東罐興業(株)、日本瓦斯(株)、(株)同栄、西東京流通(株)、日軽物流(株)、横浜冷凍(株)、(株)井ノ瀬運送、(株)小田急電鉄、(株)デポックス、(株)トーワ、(株)日本航空インターナショナル、(株)光通信、(株)リンクスタッフ

#### ■金融・保険

SMBC インターナショナルオペレーションズ(株)、茨城県信用組合、(株)みずほ銀行、(株)三井住友銀行、(株)武蔵野銀行、日興コーディアル証券(株)、北辰物産(株)、三菱 UFJ 証券(株)、(株)小林洋行、アニコムインターナショナル(株)、(株)ニュートン・ファイナンシャル・コンサルティング、朝日信用金庫、群馬県信用組合、瀧野川信用金庫、東京信用金庫、SMBC センターサービス(株)、アコム(株)、さくらカード(株)、(株)オリエントコーポレーション

#### ■卸・小売

朝日ソーラ(株)、(株)センビ商事、(株)インパクト 21、荒井商事(株)、(株)アイ・イーグループ、(株)オフィス 24、(株)テレウェイブ、京浜測器(株)、富士ゼロックス東京(株)、(株)落合、ブリジストンタイヤ東京販売(株)、清原(株)、クリヤマ(株)、杉田エース(株)、野原産業(株)、セントラル貿易(株)、旭食品(株)、総合食品エスイー(株)、(株)アマイ、(株)イクタツ、(株)カクヤス、(株)ジャパンビバレッジ、(株)東京麒麟ビバレッジ、三喜商事(株)、シンコー(株)、フィールズ(株)、(株)成田デンタル、(株)伊勢丹、池栄青果(株)、(株)オザム、(株)ケーヨー、(株)サンデー、(株)長崎屋、(株)マツモトキヨシ、(株)多慶



屋、青山商事(株)、(株)AOKI ホールディングス、(株)アカクラ、(株)一蔵、(株)ギブアンドギブ、(株)コナカ、(株)三陽商会、(株)しまむら、(株)ファイブフォックス、(株)ファイン、(株)フランドル、(株)ポイント、(株)三鈴、(株)やまと、(株)ヤマノホールディングス、(株)ライトオン、(株)ワールドストアパートナーズ、(株)ワンゾーン、Dell Inc.、ギガスケーズデンキ(株)、ラオックス(株)、(株)ノジマ、(株)ビッグカメラ、(株)ヤマダ電機、埼玉ダイハツ販売(株)、埼玉日産自動車(株)、ムラキ(株)、(株)埼玉トヨペット、(株)スズキ自販福島、(株)レッドバロン、(株)吉野家ディー・アンド・シー、ワタミ(株)、(株)安楽亭、(株)王将フードサービス、(株)蔵長、(株)天鳳、(株)ピュア、(株)フォーシーズ、(株)ワイズテーブルコーポレーション、東京キリンビバレッジサービス(株)、(株)山野楽器、アイジャパン(株)、(株)イービーエム、(株)いわい、(株)エフ・ディ・シー・プロダクツ、(株)ゾフ、(株)ツツミ、イナバイインターナショナル(株)、セオサイクル、トラベラー(株)、(有)イーストア、(株)JTB 商事、(株)大黒屋、(株)大創産業、(株)ビッグダイブ、(株)村内ファニチャーアクセス、(株)ユー花園

#### ■マスコミ・サービス・その他

(株)バウハウス、エイチエムシステムズ(株)、(有)アントラーク、(株)クリエイト、(株)ピーアール・ライフ、(株)共和エージェンシー、アースサポート(株)、上尾中央医科グループ、医療法人若葉会若葉病院、アビリティーズ・ケアネット(株)、医療法人慈正会丸山記念総合病院、佐々木ケアサービス(株)、戸田中央総合病院グループ、(株)アサンテ、(株)イノベーションオブメディカルサービス、(株)エミール介護センター、(株)コムスン、(株)トータルケアサービス加島、富士美学園ふじみ幼稚園、ELBEC 教育図書センター(株)、KTC 外語学院(株)、学校法人佐藤栄学園、中央出版(株)、東日本学院、(株)NOVA、(株)オール5、(福)江東ことぶき会コスモス老人福祉施設、(福)フロンティア豊島、JA いるま野、あゆみ野農業協同組合、いるま野農業協同組合、(株)エイチ・アイ・エス、HIT トラベル、東武トラベル、(株)アイエシイ・トラベル、(株)ジェイティービートラベラント、ザ・ペニンシュラ東京、セラヴィリゾート(株)、ソラーレホテルズアンドリゾーツ(株)、日本ホテル(株)、(株)プラザサンルート、(株)ホテル翔峰、(株)安達・グリーンワールド、国際ホテル(株)、(株)ダイナム、ミヤムラテニスセンター(株)、ピーアークホールディングス(株)、(株)アクトス、(株)バーグス、(株)ベストスイミングスクール、(株)ワークアウトワールド・ジャパン、SSB ソリューション(株)、AGS(株)、インターネット・ビジネス・フロンティア(株)、ヴァスダック・デベロップメント(株)、コムウェア(株)、ゼスト・プロ(株)、セントラル情報センター(株)、ダイワボウ情報システム(株)、東京コンピューターサービス(株)、トランスコスモス(株)、ミリオン(株)、(株)CSK WIN テクノロジ、(株)more communication、(株)ONE、(株)エスパー、(株)ゲイン、(株)シーエー・モバイル、(株)ジェネティック、(株)システム工房東京、(株)環、(株)テクノウェア、(株)ネットセーブ、(株)プロトン、(株)ダイオーズ、(株)インテリジェンス、(株)ケアサービス、(株)セントメディア、(株)埼玉ライフケアサービス、アートコーポレーション(株)、共栄セキュリティサービス(株)、総合常駐警備(株)、日本シルバーサービス(株)、楽天(株)、(株)安心ダイヤル、(株)エヌズ、(株)キャリアマート、(株)グローバルホットライン(株)、(株)シェイプアップハウス、(株)セレスポ、(株)バーンリペア、(株)フルキャスト、(株)マドモアゼル、(株)読売情報開発、(株)ライフコミュニケーション、(株)ワンバイワン、宮本商店(株)、日拓グループ、(株)アンビシャス

### 3 研究活動

#### ・科学研究費補助金等の受給状況

##### 1. 平成 18 年度日本学術振興会科学研究費補助金

国際コミュニケーション学部

(単位千円)

研究種目	研究者	区分	課題内容	18年度	19年度
1. 基盤研究C	山口光治	継続	高齢者虐待防止のための予防プログラムの開発	1,600	1,600
2. 若手B	藤森雄介	新規	椎尾弁匡と「共生会」を手がかりとした戦前期の仏教社会福祉実践史に関する事例的研究	1,100	—

#### ・教員の学術部門での表彰等 (平成 16～18 年度)

年度	氏名等	受賞名
平成 16 年度	北野 大 教授	日本分析化学会技術功績賞
	上田 廣 教授	総務大臣表彰 情報化促進貢献個人表彰
平成 17 年度	渡部 治 教授	基督教学会賞
平成 18 年度	該当者なし	

#### ・国際コミュニケーション学部で開催された学会等

##### 平成 16 年度

- 日本広報学会 第 10 回研究発表大会 平成 16 年 11 月 27 日 (土) ～28 日 (日)  
統一論題 対話と共創 - コミュニケーションの新しいかたち -  
11 月 27 日 (土) 淑徳大学池袋サテライト・キャンパス  
11 月 28 日 (日) 淑徳大学みずほ台キャンパス
- 淑徳大学国際コミュニケーション学会 第 6 回学術大会 平成 17 年 2 月 26 日

##### 平成 17 年度

- 淑徳大学国際コミュニケーション学会 第 7 回学術大会 平成 18 年 2 月 25 日

##### 平成 18 年度

- 淑徳大学国際コミュニケーション学会 第 8 回学術大会 平成 19 年 2 月 23 日

### 4 社会貢献活動

#### ・公開講座

本学部では「淑徳大学コミュニティ・カレッジ」として三芳町と協賛で毎年数講座を地域住民に開設している。本年度も I T 講習会と「東上線沿線の歴史と文化」、「豊かなコミュニティ形成とビジネス」をテーマにした講座が開かれた。参加者は I T 講習会の「パソ

コン活用セミナー I」が136名、「パソコン活用セミナー II」が142名、「東上線沿線の歴史と文化」は461名で「豊かなコミュニティ形成とビジネス」は80名だった。

また文京学院大学と共催の公開講座は「スローライフを考える」のテーマで開かれ、139名が参加した。

1. 平成18年 淑徳大学コミュニティ・カレッジ 会場 淑徳大学みずほ台キャンパス

第1回「パソコン活用セミナー I」

9月4日(月) 5日(火) 講師 淑徳大学助教授 駒崎久明

9月6日(水) 7日(木) 淑徳大学専任講師 齊藤鉄也

第2回「東上線沿線の歴史と文化」 会場 淑徳大学みずほ台キャンパス

9月9日(土) 吉見百穴と古代のころ 講師 淑徳大学教授 渡部 治

9月16日(土) 川越喜多院の歴史と文化 淑徳大学教授 宇佐美正利

9月30日(土) 平林寺の歴史と文化 淑徳大学教授 宇佐美正利

10月14日(土) 三富新田の開発と歴史 淑徳大学教授 渡部 治

10月21日(土) 東上線沿線の大学の歴史 淑徳大学助教授 今井義博

第3回「豊かなコミュニティ形成とビジネス」 会場 淑徳大学みずほ台キャンパス

11月25日(土)

知識と経験を生かしてコミュニティで新たなキャリアをつくる

・・・キャリアデザインの視点から 講師 淑徳大学教授 佐藤勝彦

12月9日(土)

コミュニティ・ビジネスとは何か

・・・豊かなコミュニティを作るために 淑徳大学専任講師 山田仁志

12月16日(土)

コミュニティ・ビジネスを育てる

・・・コミュニティ・ビジネスの成長戦略 淑徳大学専任講師 山田仁志

1月13日(土)

市場を切り開くために

・・・マーケティング論の視点から 淑徳大学教授 松岡幸次郎

1月27日(土)

グリーンツーリズムの考え方を手掛かりに

・・・コミュニティ・ビジネスのあり方を考える 淑徳大学教授 廻 洋子

第4回「パソコン活用セミナー II」 会場 淑徳大学みずほ台キャンパス

2月6日(火) 7日(水) 講師 淑徳大学助教授 駒崎久明

2月8日(木) 9日(金) 淑徳大学専任講師 齊藤鉄也

2. 淑徳大学・文京学院大学共催公開講座 「スローライフを考える」

10月7日(土) 会場 淑徳大学みずほ台キャンパス

～世界の人々から生活を学ぶ～

基調講演1 「アーミッシュこそスローライフ」 淑徳大学教授 高橋 弘

基調講演2 「地中海からインド洋まで」

－ アスタ・マニャーナ・インシャーアッラー・ポレポレの文化 －

文京学院大学教授 関根謙司

10月14日(土) 会場 文京学院大学ふじみ野キャンパス

～心豊かに生きるために～

基調講演1 「おいしく ゆっくり たべましょう - 食べる機能と食事の工夫」

文京学院大学教授 大槻恵子

基調講演2 「私たちの日常生活とスローライフ」 淑徳大学教授 松原健司

### ・書学文化センター

例年通り教育者、研究者をはじめ地域住民にも開放した展示会、研修会を開催し、資料の貸し出し、撮影にも積極的に協力している。

#### 1. 貸し出し・撮影

・平成18年6月8日 東京書籍 貸し出し・撮影 1点

平成20年4月発刊予定の高等学校芸術科書道教科書『書道Ⅱ』に掲載

・平成19年1月12日～2月12日 出光美術館 貸し出し展示・撮影 7点

『書の名筆Ⅲ、書のデザイン展』に展示、図録作成のため

・平成19年2月13日～18日 光村図書 貸し出し・撮影 2点

『みつむらグラフィック書道 No9』(高等学校教員用パンフレット)に掲載予定

#### 2. 研修会

・平成18年8月8日 10:00～16:20 埼玉県高等学校書道教育研究会 参加者52名

テーマ 『中国南北朝時代の石刻』 42点展示

解説 小川博章(淑徳大学国際コミュニケーション学部助教授)

・平成19年2月1日 10:00～12:30 一光書道会研修セミナー 参加者7名

テーマ 『唐代の書道』 18点展示

解説 小川博章(淑徳大学国際コミュニケーション学部助教授)

・平成19年2月11日 10:00～14:00 書学書道史学会 拓本研修セミナー 参加者22名

テーマ 『古代石刻精品』 38点展示

解説 小川博章(淑徳大学国際コミュニケーション学部助教授)

書学文化センター研究員 澤田雅弘(群馬大学教授)

書学文化センター研究員 横田恭三(跡見女子大大学准教授)

#### 3. 閲覧

・平成18年6月7日 拓本12点閲覧 撮影 東京大学大学院 倉本尚徳

・平成18年8月21日 拓本3点閲覧 撮影 中央大学大学院 角山典幸

・平成18年8月26日 拓本36点閲覧 撮影 跡見学園女子大学 横田恭三

・平成18年10月24日 拓本3点閲覧 国際仏教学大学院附属図書館調査課  
斉藤達也

### ・みずほ台図書館

図書館の開放

周辺住民に限らず、中学生以上で公的機関の発行する身分証明証を提示できる方であれば利用登録が可能で、資料の閲覧・貸出・レファレンスのサービスを提供している。有効期限は当該年度末日であるが、更新が可能。

平成18年度の利用登録者数は35名、年間の館外貸出点数は、図書464冊、雑誌21冊、

視聴覚資料の館内閲覧数は30点だった。

・中学生社会体験 図書館業務実習生の受け入れ

1. 平成18年7月10日(月)～11日(火) 三芳町立三芳東中学校生徒 2名
2. 平成18年7月12日(水)～14日(金) 三芳町立三芳中学校生徒 2名
3. 平成18年7月10日(月)～11日(火) 三芳町立藤久保中学校生徒 4名

職場体験の主な内容は、カウンター業務、図書・雑誌の配架、書架整理、資料検索である。実習の最終日に感想を聞き、中学生から質問・インタビューがある場合は受け付けている。

・富士見市国際交流フォーラム参加

同じ地域に住む人々が国籍にかかわらずさまざまな文化を理解し、交流を楽しめる目的で開催される「富士見市国際交流フォーラム」に本学から学生3名が参加した。

平成18年度 第11回「富士見市国際交流フォーラム」

1. 共催 富士見市・富士見市教育委員会・富士見市国際友好協会
2. 日時 平成18年10月15日(日) 12:30から16:00
3. 場所 富士見市立ふじみ野交流センター
4. 内容 「民族衣装・着物の着付け」「世界の遊び」「わいわいトーク」の協カスピーチ「在日外国人の主張」

・その他

8月に、みずほ台商店会が主催する「みずほ台祭」のオープンセレモニーに吹奏楽部、チアリーダー部が参加した。環境ボランティアサークルは後片づけのボランティア活動を行った。

三芳町が主催する「みよし祭り」にチアリーダー部、ダンスサークル・リバティが参加した。

10月は、学園祭の期間中に三芳町との協定による、協働のまちづくりにスポットをあてた「みずほ台キャンパス地域連携フォーラム」を開催した。

体育館やグラウンド等の施設開放については地域住民の要望に応じて、学生の諸活動に支障のない範囲で積極的に開放している。また、卓球大会を周辺地域との共催で開催し、多数の参加者をみている。

## 5 学生の活動

・課外活動の成績 (全日本学生レベル以上のもの)

1. [団体]

全日本大会等

1. 女子柔道部

- ・第46回三笠艦記念館等各県対抗柔道大会(関東柔道連合会主催 H18.5.28 横須賀アリーナ) 優勝
- ・全日本学生柔道優勝大会(全日本柔道連盟主催 H18.6.24 日本武道館) 3位入賞

- ・都道府県対抗第22回全日本女子柔道大会(岡山県主催 H17. 6. 17～6. 19 岡山武道館)  
埼玉県チーム決勝トーナメント進出 3位

## 2. ソフトボール部

- ・第 58 回全日本総合女子選手権埼玉予選会(全日本ソフトボール協会主催 H18. 4. 23～4. 30 山王堂グラウンド) 準優勝

## 全日本学生大会等

### 1. グリークラブ

- ・第 49 回埼玉県合唱コンクール(埼玉県合唱連盟主催 H18. 9. 3 さいたま市文化センター) 大学の部 銅賞

### 2. 女子柔道部

- ・関東学生柔道優勝大会(関東学生柔道連盟主催 H18. 5. 21 埼玉県立武道館) 準優勝

### 3. ソフトボール部

- ・春季埼玉リーグ(埼玉県ソフトボール協会主催 H18. 4. 9～4. 16 文教大学第2グラウンド) 優勝
- ・第1回関東学生女子ソフトボール春季リーグ戦(関東学生ソフトボール連盟主催 H18. 5. 6～5. 14 鶴ヶ島市運動公園他) 優勝
- ・第13回 関東学生ソフトボール選手大会(関東学生ソフトボール連盟主催 H18. 5. 26～5. 29 群馬県高崎市) 優勝

### 4. 卓球部

- ・関東学生卓球春季リーグ(関東学生卓球連盟主催 H18. 5. 8～5. 12 代々木第2体育館) 1部リーグ優勝
- ・秋季関東学生リーグ戦(関東学生卓球連盟主催 H18. 9. 14～18 駒澤体育館) 1部優勝

### 5. バドミントン部

- ・秋季関東学生リーグ大会(関東学生バドミントン連盟主催 H18. 9. 16～24 日本体育大学他) 2部優勝

## 2. 〔個人〕

### 世界大会等

#### 1. 女子柔道部

- ・韓国ジュニア(世界柔道連盟主催 H18. 5. 15 韓国) 小林悠佳 優勝

### 全日本大会等

#### 1. 女子柔道部

- ・第29回全日本女子柔道選抜体重別選手大会(全日本柔道連盟主催 H18. 4. 9 横浜文化体育館) 中澤さえ 優勝 國原頼子 二回戦敗退
- ・第21回皇后盃全日本女子柔道選手権大会(全日本柔道連盟主催 H18. 4. 23 東京都武道館) 中澤さえ 四回戦敗退 石走 渚 二回戦敗退
- ・第61回国民体育大会島根大会(島根県主催 H18. 7. 8 島根県立立石県武道館) 平川直美

が島根代表に選出

- ・国体関東ブロック柔道競技(国体関東ブロック柔道競技事務局主催 H18. 8. 27 栃木県体育館) 国体に國原頼子・米山久美子が埼玉代表

## 全日本学生大会等

### 1. 卓球部

- ・関東学生卓球選手権大会(関東学生卓球連盟主催 H18. 6. 28～30 駒澤体育館) 山梨有理 優勝

## ・学生の表彰

### 1. 平成 18 年度「大乘淑徳学園スポーツ・文化研究奨励賞」受賞者

平成 19 年賀詞交歓会に於いて 平成 19 年 1 月 5 日

#### (1) スポーツ部門 (学部)

賞区分	学籍番号	氏名・団体	推薦理由(主なもの)
最優秀奨励賞	04C298	西田優香	福岡国際女子柔道選手権大会 52 kg級優勝
最優秀奨励賞	04B036	國原頼子	全日本学生女子柔道体重別選手権大会 70 kg級優勝
最優秀奨励賞		卓球部	全日本大学対抗卓球選手権大会優勝
最優秀奨励	06C117	小林悠佳	全日本女子柔道ジュニア体重別選手権大会 78 kg級優勝
最優秀奨励賞	03C141	末益 薫	全日本学生卓球選手権大会ダブルス優勝
最優秀奨励賞	06C274	山梨有理	全日本学生卓球選手権大会ダブルス優勝
優秀奨励賞	06A012	石走 渚	全日本女子柔道ジュニア体重別選手権大会 78 kg級準優勝
優秀奨励賞		女子柔道部	全日本学生柔道優勝大会 3 位
優秀奨励賞	03C267	明先美央	全日本学生女子柔道体重別選手権大会 57 kg級 3 位
優秀奨励賞	06C078	小野思保	全日本学生卓球選手権大会ダブルス 5 位
優秀奨励賞	05C222	原 瞳	全日本学生卓球選手権大会ダブルス 5 位
優秀奨励賞		ソフトボール部	全日本大学ソフトボール選手権大会 3 位
奨励賞		バドミントン部	全日本学生バドミントン選手権大会ベスト 16
奨励賞	05C228	平川直美	全日本学生女子柔道体重別選手権大会 63kg 級二回戦進出
奨励賞	04A060	染宮千奈巳	全日本学生女子柔道体重別選手権大会 78 kg超級 二回戦進出
奨励賞	03C207	長澤史織	全日本学生女子柔道体重別選手権大会 57kg 級 二回戦進出
奨励賞	04B108	米山久美子	全日本学生女子柔道体重別選手権大会 52kg 級 二回戦進出

奨励賞	06A040	切原秀美	全日本学生女子柔道体重別選手権大会 48kg 級出場
奨励賞	05C038	大川なを	全日本学生女子柔道体重別選手権大会 57kg 級出場
奨励賞	06C011	新井ゆかり	全日本学生女子柔道体重別選手権大会 63kg 級出場

(2) スポーツ部門 (大学院)

賞区分	学籍番号	氏名	推薦理由 (主なもの)
最優秀奨励賞	06F005	中澤さえ	第 29 回全日本女子柔道選抜体重別選手権大会 78 kg級 優勝
最優秀奨励賞	06F007	深野真巨	全国障害者スポーツ大会アーチェリー優勝

2. 平成 18 年度 学内コンテスト表彰 受賞一覧

授与式 : 10 月 28 日(土) 13:00~ 学生厚生委員会室

(1) スピーチコンテスト 入賞者

賞区分	学籍番号	氏名
学長賞	04C405	陳 草
学部長賞	04C125	坂口 翔・ 04C260 本橋郁江・ 04C270 山田あき
努力賞	05A003	秋山雅史・ 04C066 岡村朋子・ 04C297 酒井美穂

(2) 懸賞論文エッセイコンテスト 入賞者(氏名欄 — は本人の申し出により未記載)

賞区分	学籍番号	氏名
学長賞	04C159	—
学部長賞	03C080	菅野達幸
佳作	05E002	石塚靖也・ 03C189 — ・ 04A112 益子奨平
	04C253	— ・ 05A072 境野英樹・ 05A165 吉井美香
	05B050	島田麻子・ 05C140 杉本亜衣・ 05C251 松尾絵里
	05C275	森田海央

(3) HP Award 2006 入賞者 (表彰は登録名)

賞区分	学籍番号	氏名・団体
最優秀賞	03B013	岩上明良
優秀賞	05C235	福本桂一 ・ ロシアンブルー ・ アロハ会
努力賞	05C053	大和田 圭・ ななみほ ・ 駒崎ゼミ

6 その他

・平成 18 年度の施設・設備の整備事業

平成 19 年度のこども専攻の開設に向けて、2 号館 3 階の各教室を音楽室、ピアノ練習室、多目的実習室等の用途に改装し、必要な設備を整えた。

また、社会福祉コースの学内実習開始に備えて、同号館 1 階に社会福祉準備室を設置した。